

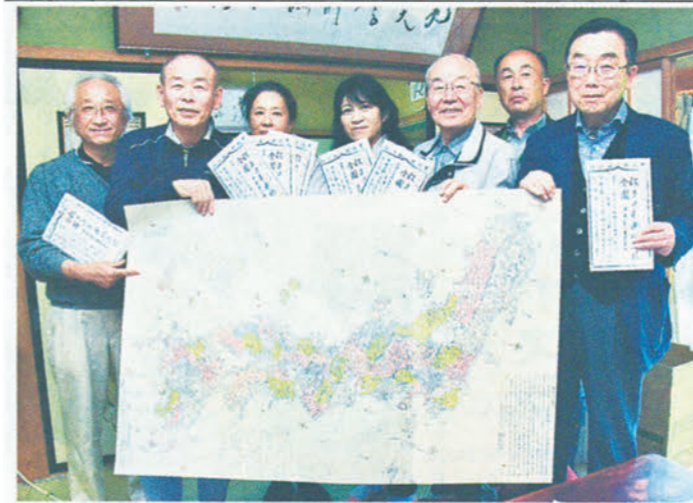
# 日本初の全国地図PR

## 高萩の原寸大レプリカ発行

高萩市出身で江戸時代の地理学者、長久保赤水(1717~1801年)が日本で初めて全国地図を作製した業績をPRしようと、長久保赤水顕彰会(佐川春久会長)は、地図の原寸大レプリカを発行した。江戸時代、日常的に使われていた地図でもあり、歴史ファンなどの注目を広く集めそう。

レプリカは「改正日本輿地路程全図」(赤水図)の第二版を写したもので、二版は赤水75歳の1791(寛政3)年、集大成として作製。初版で4200カ所だった地名が二版では6千カ所になるなど、情報量が飛躍的に増えている。

10里(約40キロ)を1寸(約3センチ)としており、129



「赤水図」の原寸大レプリカをPRする長久保赤水顕彰会のメンバー。高萩市大能

万6千分の1の縮図。国境や関所、城下町、名所など10種類の記号が使われている。

大きさは縦84・6センチ、横128・8センチ。10回折りし、江戸時代と同じデザインのものに袋に入れて販売する。価格は千円(税抜き)。

赤水は現在の高萩市赤浜の農家に生まれ、儒学や天文学、地理学などを学んだ。赤水図の編集に当たって官製地図や地誌といった多くの資料を研究、旅人や知人の話も参考にしながら、20年以上の歳月をかけた1779(安永8)年に初版を完成した。

日本の地図としては初めて経緯線と緯度の数値を記載したことが先駆的で、地図作製で歴史的に有名な伊能忠敬より42年早い業績。江戸時代、一般庶民も赤水図を日常的に使っていたという。

同会の佐川春久会長は「地図に天文学の知識を入れたほか、どうすれば受け手に分かりやすいか工夫しているところにも着目してほしい。高萩の特産品に



### 長久保赤水関係資料229点を高萩市に贈呈

6月25日(火)に高萩市役所で、長久保赤水顕彰会(佐川春久会長・会員407名)の役員・理事など9名が参加して、赤水会が所蔵していた長久保赤水関係資料229点(茨城県・高萩市指定資料)を大部勝規高萩市長に寄贈する贈呈式が行われました。これは高萩市が国の重要文化財の指定を受けるために、その先駆けになればとの考えで令和元年の長久保赤水顕彰会総会で決定して、この日の寄贈が実現したものです。これで平成28年度に寄贈された故長久保甫氏と今回、顕彰会が寄贈した資料を含めて、高萩市が所蔵する赤水資料は、549点(約58.4%)となりました。今後も、他の所有者の皆様方にもお願いをして、1日でも早く高萩市としての国の重要文化財指定をお願いしていくつもりです。

### 秋山中学校で「赤水・子ども教室」を開催

6月25日(火)に、秋山中学校(岡部晃美校長)の特別教室で、1学年49名が参加して「赤水・子ども教室」が開催されました。講師は、長久保赤水顕彰会顧問の長久保源藏氏と同理事の石孝弘氏。事前のアンケート調査を実施しながら、長久保赤水の生い立ちや勉強の仕方・残された業績・人間像などをわかりやすい言葉でお話ししました。「学ぶ意欲や生きていく上での指針などを得るきっかけになれば」とお二人の講師のお言葉です。生徒たちにも、大変、好評でした。なお、今後の活動のために生徒に「赤水・子ども教室」のアンケートをお願いいたしました。赤水会では、希望される小・中学校で、今後も実施していきたい考えです。お問い合わせは、石孝弘理事 高萩市本町4-270 携帯090-9841-5716



**長久保赤水顕彰会の会員募集とご寄付のお願い** ●会員募集：年会費3千円 ●ご寄付：1口1万円(何口でも結構です。なお、11月に発行予定の『続長久保赤水書簡集』現代語訳の冊子にご芳名・金額を掲載の上、お送りいたします。) ●振込口座：郵便局振込口座記号番号 00380-6-9573 加入者・名

**長久保赤水顕彰会** ●お問い合わせ先：090-1846-6849 佐川春久まで。長久保赤水顕彰会では、多くの皆様方のお力をお借りしながら活動を続けていきたいと考えております。 ●学ぼう赤水を教科書に載せて 広げよう世界へ ●「ひよっこ」の次は、大河ドラマ『長久保赤水伝』を実現しよう!! ●『続長久保赤水書簡集』現代語訳の出版 ●長久保赤水関係資料群の国の重要文化財を目指します。皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。



江戸期の超ロングセラー 赤水図 高萩

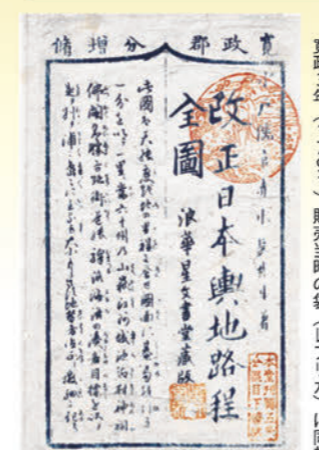
「ついでに」と話している。同市高萩の市歴史民俗資料館で販売するほか、郵送でも対応する。購入の申し込み・問い合わせは佐川会長(090-1846)6849、または同会ホームページ(nagakubosekuisui.org) (小原瑛平) クロスアイ HPPに動画

## 7月13日(土)から 高萩市歴史民俗資料館 「長久保赤水資料」特別展が始まります



## 吉田松陰も絶賛！伊能忠敬が測量に携帯 長久保赤水の赤水図 (1717~1801年)

令和元年記念『改正日本輿地路程全図』原寸大レプリカ(複製図) 1,000円(税別)で販売中!



有名な伊能忠敬の『大日本沿海輿地全図』は、江戸幕府の秘図で明治初年まで庶民の目に触れることはありませんでした。これまで殆ど知られていませんでしたが、江戸時代の庶民にとっての日本地図はこの赤水図だったのです。まさに、明治維新のエネルギーの起爆剤的役割を果たしたのが、この赤水図だったのです。

赤水は、『改正日本輿地路程全図』(日本地図)や『大清広輿図』(中国地図)、『改正地球万国全図』(世界地図)、『唐土歴代郡沿革地図』(中国歴史地図帳)、『蝦夷之図』などを著し、しかも出版されたこれらの地図は、江戸時代の庶民の間に広く普及し利用されました。

さらに、最晩年には『大日本史地理志』の編纂にも尽力しました。赤浜村(現茨城県高萩市赤浜)の農家に生まれた赤水は、家業である農業をしながら少しの時間も惜しんで勉強に励み、その学問の功績により水戸6代藩主徳川治保公の侍講(学問の師)に取り立てられた後は、学問以外でも藩主に善政へのアドバイスなどもしていました。

高萩市歴史民俗資料館や高萩駅前観光案内所などで、好評販売中

◇発行年月日 令和元年5月1日 ◇制作発行者 長久保赤水顕彰会

問合せ 長久保赤水顕彰会事務局 〒318-0103 高萩市大能341 佐川 春久 携帯:090-1846-6849 Eメール:haruhisagawa@yahoo.co.jp http://nagakubosekuisui.org/

長久保赤水関係資料群の国の重要文化財指定を目指します 学ぼう赤水を教科書に載せて 広げよう世界へ 「ひよっこ」の次は大河ドラマ「長久保赤水伝」を実現しよう